

interview

実際に口腔ケアをするイメージを膨らませて、万全な準備を

ご利用者の口腔ケアに本格的に介入できていなかったのが、ずっと気になっていました。そのため、ゼロプロ式口腔ケアを導入することが決まったときは「頑張ろう!」と思いました。しかし準備が大変で、「決めなければいけないこと」がいくつかあったんです。

1つ目は「どの方にゼロプロ式口腔ケアをおこなうか?」ということです。デイサービスのご利用者様は自立度が高い方が大半なので、基本的にはご自身で歯みがきをされます。適切に汚れを落としているかは話が別なので、**職員による口腔ケアをおこなう方をピックアップ**しました。2つ目は「いつするか?」です。当施設では午後に個別で体操をする時間があるので、なるべくその時間に口腔ケアもおこなうように決めました。3つ目は「**口腔ケアの道具の保管場所**」で、衛生面を考慮後は**お口に入れる部分同士が接触しない状態で風通しの良いところに保管し、口腔ケアをおこなう方が来所される前日に準備しておくというルールを決めました**。4つ目は「**口腔ケアの完了・未完了の管理方法**」で、口腔ケア後は**一覧表にチェックを入れて共有し合う方法**を取ることにしました。

事前準備をしっかりすることで、ご利用者様にも「お口が気持ちいい」と言っていただけが増え、嬉しいです。

看護主任 田中さん

管理職 山下さん

スターフィールドデイサービスセンター様

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトに実際にご参加頂いている施設職員さんにインタビューを行い、リアルな声を隔月発行にてお届けしています。普段はなかなか聞くことのできない、ゼロプロの舞台裏をぜひお楽しみください。

関心のあった口腔ケアを実際に導入するということ

デイサービスのご利用者様は自立度が高い方が大半なので、口腔ケアは基本的にはご自身でされる施設が多いと思います。当施設でもこれまではご自身にお任せしていました。一方で、社内には歯科衛生士の資格をもつ管理者や歯科技工士の資格をもつ介護主任が在籍しており、口腔ケアに対する関心は会社全体として高かったんですよね。私自身も、**ご利用者様のお口の汚れは気になっていました**。歯科医師会が開催した勉強会にも参加したんです。もし自分の親や将来的には自分が高齢になったとき、口腔環境が悪い状態が続くのは嫌だとも考えました。

しかし実際に口腔ケアに注力するには、**知識をつけたり手技を学んだりする手立て**がないと時間がかかってしまう。そのようなときに出会ったのがクロスケアデンタルでした。私たちにとってお口の中は未知の世界であるため、**連携することで、ゼロプロ式口腔ケアの手技を学べたり口腔内の評価をしたりすることができる点**が、導入の決め手になりました。

加算の面でももちろんメリットはありますが、私たちは**介護のプロとして、ご利用者様の身体のことを考えなくてはなりません**。当施設に通う利用者様に「**あの施設に通えば、お口がきれいな状態を維持できる**」と言ってももらえる施設を目指して、今後も取り組みます!

information

ゼロプロアワード 2023 を開催しました



6/27(火)、ゼロプロアワード 2023 を開催しました。ゼロプロアワードは、誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトの普及と良質な介護事業所の見える化を目的に立ち上げられました。昨年の初開催に続き、2回目の開催となります。

総合グランプリは……
特別養護老人ホーム くわのみ荘様でした!

受賞施設の声/
「数値や目の当たりにする光景で利用者さんの生活の向上を実感しています」

編集後記

最後まで読んでくださり、ありがとうございます。ゼロプロの取組として新たにデイサービスへの導入を始まりました。今回の vol.13 では、そのデイサービス第1号の株式会社スターフィールド様への取材でしたが、要介護度の低い方が多いため、職員の方が口腔ケアに介入する前提がないところからのスタートを目の当たりにするのは初めてで、興味深かったです。2023年7月

\check!!/\

公式 LINE、instagram、YouTube

SNS



株式会社 クロスケアデンタル

編集担当: 川谷

お問合せ: 092-986-9600

info@crosscare-dental.jp

